

避難確保計画に基づく訓練事例について

岩手県総務部総合防災室

避難確保計画作成及び避難訓練の義務化

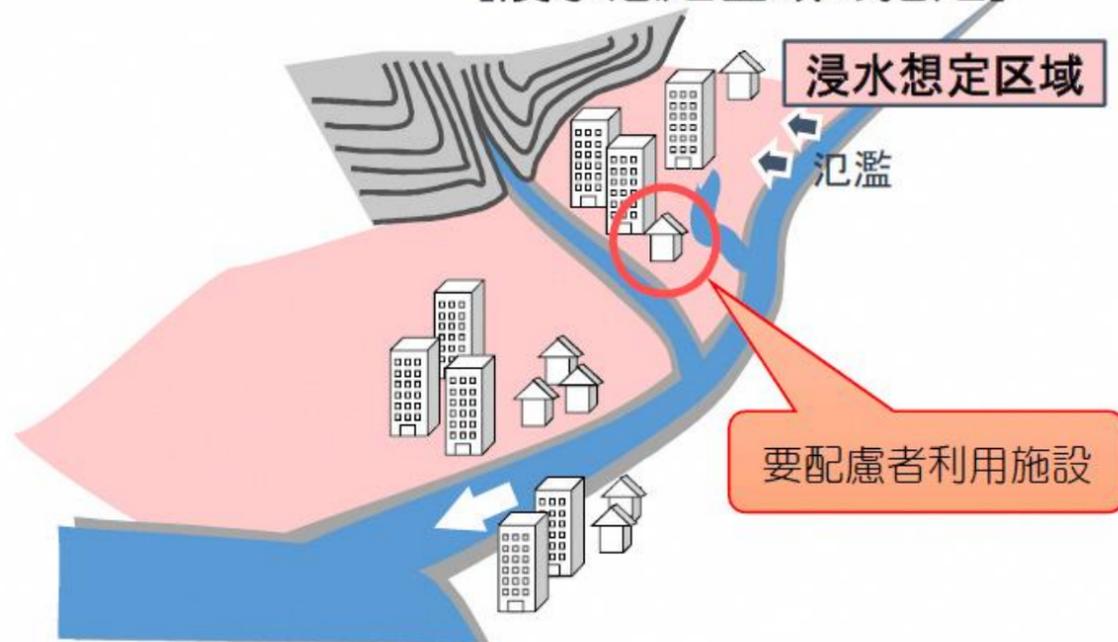
○要配慮者利用施設の「避難確保計画の作成」及び「避難訓練」が義務化されました。

・水防法及び土砂災害防止法の改正（H29.6）により、洪水による浸水が想定される区域や土砂災害(特別)警戒区域内で地域防災計画で定められた要配慮者利用施設について、避難確保計画の作成・訓練の実施が義務化されました。

ポイント!

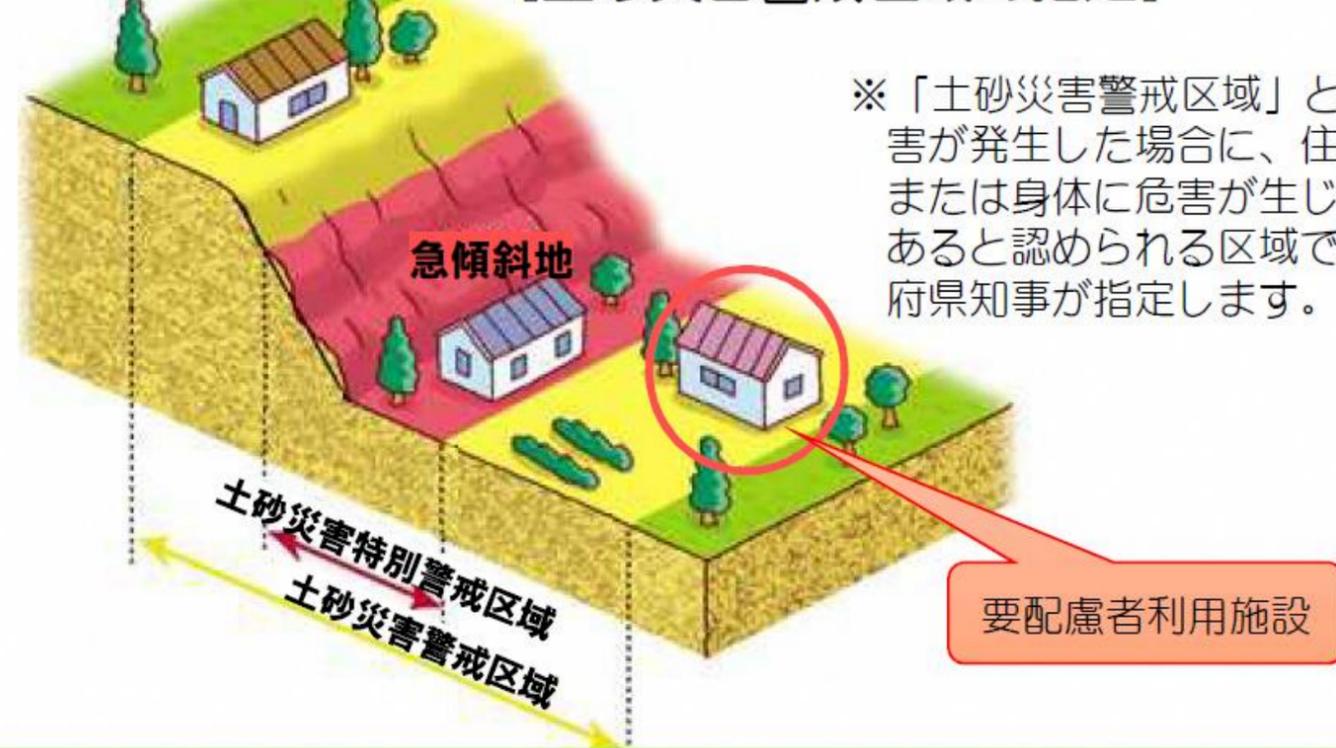
浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設※の管理者等は、**避難確保計画**の作成・**避難訓練**の実施が**義務**となりました。 ※ 市町村地域防災計画にその名称及び所在地が定められた施設が対象です。

【浸水想定区域の指定】



※「洪水浸水想定区域」とは、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域であり、河川等管理者である国または都道府県が指定します。

【土砂災害警戒区域の指定】



※「土砂災害警戒区域」とは、土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、都道府県知事が指定します。

→参考になりそうな訓練事例をいくつかご紹介します

1. 訓練事例① 神奈川県座間市の避難行動訓練

- 座間市では、平成27年10月4日(日)に市内初となる風水害対応の避難行動訓練を実施。
- 座間市では、地震や火災を想定した防災訓練等を実施していますが、そのほかの災害を想定した訓練、特に避難行動の訓練は行われていなかった。
- そこで、目久尻川沿いに位置する「つつじ野住宅自治会」と連携し、実際に河川の災害を想定した避難行動訓練を行いながら、避難行動の検証を行いました。

【訓練内容】

- つつじ野住宅集会場から立野台コミュニティセンターへの避難行動
- 避難経路の確認
- 要支援者の対応方法
- 移動経路上の不具合確認
- 雨天時の避難経路の状況をイメージ



車いす、リヤカー運行訓練の様子

【参加者感想】

- ・車いす、リヤカーは押すのが大変！ 交代で押したほうがいい。
- ・道路や歩道のポール(車止め)が邪魔をしてリヤカーが通りにくかった。
- ・車いすに乗ったとき、少しの段差でも怖く感じた。



市道・県道歩行時の様子

【参加者感想】

- ・歩道の傾斜がきつい。
- ・雨が降ったときに坂をうまく歩けるか不安。
- ・歩く時間(速度)はみなマチマチ。
- ・傾斜が歩道にもあるので、何か目印になるものがあれば安全だと感じた。

出典:座間市HP

「市内初となる風水害対応の避難行動訓練を実施しました」

2. 訓練事例② 秋田県大仙市の避難所開設訓練

ふるさとこんにちは

秋田県大仙市公式ブログ



神岡地域の避難所開設訓練

Posted on [2018年8月2日](#) By [神岡地域の広報担当](#)
7月3日(火)は平和中学校、17日(火)は神岡小学校でそれぞれ避難所開設訓練を開催。



エコノミークラス症候群予防体操



給水車による給水



シェイクアウト訓練



避難所受付訓練

3. 訓練事例③ 久慈市グループホームひだまり

施設職員による机上での模擬避難訓練



ポイントを絞った「ピンポイント避難訓練」も有効

ピンポイント避難訓練(例)

- 情報伝達訓練 **情報収集・連絡体制・連絡方法・連絡時間**
- 避難誘導訓練 **いつ・だれが・なにをする**
- 避難経路確認 **日中・夜間・停電等のアクセシブル**

3. 訓練事例③ 久慈市グループホームひだまり

10月17日 水防避難訓練



車両での避難(職員による避難付き添い)



地域と連携した避難訓練
※シートベルト装着の様子

4. 訓練事例④ その他

● 介護老人ホームによる風水害避難訓練



土のうの作成・積み方の訓練

エレベーター停止を想定した
利用者の避難誘導訓練

避難訓練の様子

出典：介護老人ホームネムの木スタッフブログ
(2012.8.3)

● 保育園による風水害避難訓練



遊戯室へ避難

イラストによる
避難の説明



避難訓練の様子

出典：郡山市認可保育園 笑風にここにこ保育園HP
(2016.7.27)